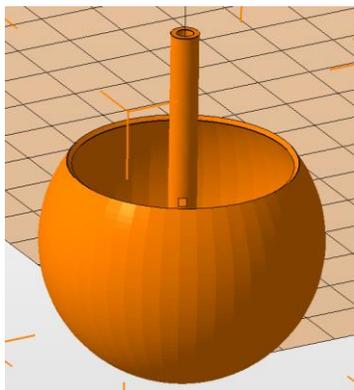
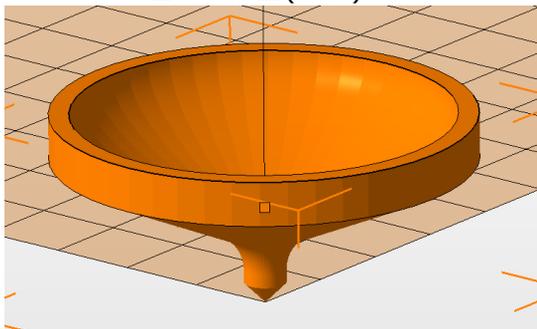




伊藤 清

所属 教養教育科(数学)
職名 教授
学位 修士(数学)



H30は7gでよく回る面白いコマが
できないかを夏の宿題にして調査しました。



数式処理ソフトで3Dプリントしたジョイントと
既製品のストローを使ったジオデシックドームの模型
(デザイン基礎のテーマ)

数学と科学技術との関連を探り応用する

数学は、それ自体への興味関心からだけでなく自然現象を
解明するために必要不可欠な道具として発達してきた歴史
を持っています。数学を学ぶ中でその産まれた背景を知る
ことは、あなたの科学への好奇心を満たし深めるとともに、
今までにないモノを作り出すためにもきっと役立つはずで
す。そのための力になればと思います。

研究

専門 幾何学

所属学会 日本数学教育学会

主研究テーマ 回転玩具の形状と運動特性の分析

工学に必要な数学が学べる教材の研究

キーワード 多面体、鏡映群、曲面、剛体の回転

Researchmap

<https://researchmap.jp/read0178162message>

数学・特に図形に関するお悩みがありまし
たらご相談ください。

教育

担当授業 微分積分1(2年), 線形代数I(2年),
数学講究(3年), 数学特講(4年),
デザイン基礎(2年), 課題研究

取り組み 数式を利用したモノ作りを選択肢に含め
た長期休暇での宿題の考案
興味深い試験問題の作成

クラブ活動 空手部とデザインコンテストプロジェク
トの顧問

message 数学や科学, 質問や議論は歓迎します。
解き方がわからなかった問題へのアプ
ローチ方法が分かったときの喜びを若い
うちにたくさん経験し、実力を伸ばして
欲しいと願っています。
環境問題や自然エネルギーについて興味
があります。工学者は自分の作り出すも
のが世に及ぼす影響についても考察すべ
きだと考えています。

連絡先: itokiyo@genl.suzuka-ct.ac.jp